

【事務事業調査】

施策名: 4-1-4: 農村地域の再生と活力ある農村の創造

事務事業名	土地改良施設改修整備事業	予算科目コード	会計 - 款 - 項 - 目 - 事業 001 - 06 - 01 - 03 - 003 - 03 - 03 - 0
担当部課	建設産業部 産業課	担当 サブリーダー	農業担当 熊田彰夫
		事業の分類	既存事業

事務事業の概要

	何をどのような方法で実施します(実施しました)か?	どのような成果が現れます(現れました)か?
計画	昭和30、40年代に設置され老朽化した堰の改修等を実施する土地改良区に対し、町が補助金を交付します。平成22年度は、鬼怒川東部土地改良区の冷子川2箇所、市の堀2箇所での堰の改修を実施します。また、南那須土地改良区の沢根地区で土側溝にU字溝の敷設を実施します。なお、沢根地区のU字溝の敷設については、平成21年度に県単独農業農村整備事業費補助の割当がないため(平成21年9月29日現在)、改めて計上しています。	堰の改修は、管理者の高齢化が進んでいることから、操作の容易なものへ交換することで、操作の省力化が図られ、緊急時の安全機能の回復と迅速な対応が可能となります。また、部材の交換や塗装をすることで、施設の延命化が図られ、利水、治水の管理を確保できます。U字溝の敷設は、用水路の機能確保、法面の崩壊防止、維持管理の節減が図られます。当該事業により農業生産基盤を維持することで、農産物の生産性と安定供給が確保されるとともに、農村環境及び防災機能が保全されます。
実績		

活動指標

指標	目標値	達成値	特記事項
鬼怒川東部土地改良区の本町内管理施設(堰)の改修率(単位: %)	33.9%		総施設数: 53 平成21年度までの補修済施設数: 14 (26.4%) 「鬼怒川東部土地改良区第一次維持管理中期計画書(平成20年度~平成24年度)」より

事業費(計画)

細 節	金 額	積 算 根 拠
1 補助金	11,555,000	県単独農業農村整備事業費補助 [南那須土地改良区]平成21年度未割当 ・かんがい排水施設(沢根地区U字水路)整備 補助額2,475千円(事業費4,500千円×補助率0.55) [鬼怒川東部土地改良区] ・かんがい排水施設(熊野堰)整備 補助額3,245千円(事業費5,900千円×補助率0.55) ・かんがい排水施設(東上太田堰)整備 補助額3,410千円(事業費6,200千円×補助率0.55) 補助率 県35% 町20% 土地改良施設維持管理適正化事業費補助 [鬼怒川東部土地改良区] ・市の堀 新地堰整備 補助額1,275千円(事業費5,100千円×補助率0.25) ・市の堀 宮下堰 補助額1,150千円(事業費4,600千円×補助率0.25)
2		
3		
4		
5		
	11,555,000	

事業費(実績)

細 節	金 額	特 記 事 項
1		
2		
3		
4		
5		
6		
7		
8		
9		
10		
11		
	0	

事業経費

		計 画	実 績	特 記 事 項
予 算	当初予算額	11,555,000		
	補正予算額			
	流用額			
	予算現額			
決 算	決算額			
財 源	国庫支出金			
	県支出金	5,810,000		県単独農業農村整備事業費補助
	地方債			
	受益者負担金			
	その他の特定財源			
	計	5,810,000		
	差引(一般財源)	5,745,000		